

平成 17 年 6 月 11 日

せりがや通信創刊号

神奈川県立精神医療センターせりがや病院

「せりがや通信」発刊によせて

当病院は、40年の歴史を持つアルコール、薬物（覚せい剤・シンナー・麻薬等）依存症の専門治療病院です。

最近、若者・女性・高齢者のアルコール、若者の覚せい剤・大麻・エクスタシー等の依存症が激増しています。これらの問題でお困りの方は、いつでも当院にご相談ください。家族として、また友人として、よかれと思ってやっていることが、かえって本人をアルコールや薬物に追いやっていることも多いので、当院では、地域の方を対象にアルコール・薬物の家族教室を行っています。

アルコール依存症や薬物依存症は、正しい治療を行えば回復する「病気」です。

治療の目標は、アルコールや薬物によって触まれた心身の健康を取り戻し、それらに依存することなく、断酒・断薬を続けながら、家庭や地域社会の一員として復帰し、新たな生活を切り開いていくことです。

依存症についての正しい知識や、家族としての支援の方法等を知っていただくことが、「病気回復」へ向けた一歩になると思います。回復支援の一環として、「せりがや通信」を発行することになりました。お読みいただければ幸いです。

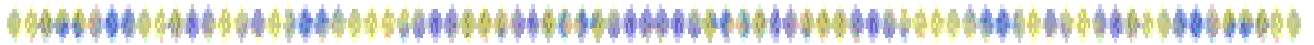
特集：家族教室

今回は家族教室についてご案内します。

ご家族のアルコールや薬物依存症への対応では、本人が引き起こす様々な問題が、「病気の症状である」と知ることや、家族が陥りやすい本人との関係について知ることが、とても大切です。

本人との関係を見直し、家族が適切な対応を学ぶことで、依存症に巻き込まれることを防ぎ、回復への手がかりをつかむことができます。家族教室は、せりがや病院で治療を受けていない患者さんのご家族の方も参加できます。予約不要、無料です。

スケジュール等詳細は裏面に掲載していますのでご覧ください。



<アルコール家族教室のご案内>

- アルコール依存症の知識や特質について学びあい、適切な関わり方を共に考えていくことを目的としています。

時間：午後 1：30～3：30

場所：せりがや病院 2階 デイケア室

回数：5回シリーズ

担当：①②医師

③④心理相談員

⑤看護師

6月

⑤2日（木）「入院生活について」

①4日（土）「アルコール依存症について」

②16日（木）「アルコール依存症について」

7月

③2日（土）「家族の対応」

④7日（木）「家族の対応」

⑤21日（木）「入院生活について」

①～⑤までの5回構成になっていますが、どの回からでも参加いただけます。

<薬物家族教室のご案内>

- 薬物（シンナー、覚せい剤など）についての知識や、薬物依存症の特質について学びあい、適切な関わり方を共に考えることを目的としています。

時間：午後 1：30～3：00

場所：せりがや病院2階 デイケア室

回数：4回シリーズ

担当：心理相談員

6月

①9日（木）

②23日（木）

7月

③14日（木）

④28日（木）

- ① 薬物依存症とは
- ② 否認の心理（本人の心理）
- ③ 自分自身を振り返る
- ④ 家族の変化・本人の変化

①～④までの4回構成になっていますが、どの回からでも参加いただけます。

次号のお知らせ⇒アルコール外来ミーティング 依存症患者の動向

外来診療のご案内

新患・再来ともに時間予約制です。受診の際は電話予約の上ご来院ください。

電話番号：045（822）0365

〒 233-0006 神奈川県横浜市港南区芹が谷2-3-1

<http://local.kanagawa.jp/osirase/byouin/seisin/index.htm>